

子どもの見守り活動をご紹介します



子どもたちに気を付けてもらいたいのは、登下校だけではなく、遊びに行くときにも、防犯ブザーを必ず持つことです。電池が切れていないか、きちんと作動するかを保護者の方も点検してくださいね。

スクールガード
リーダーの大竹
おたけ
まもる
衛さん



スクールガードと通学路の危険箇所を確認

スクールガードリーダー

市では、小学生の登下校時に見守り活動を行うボランティアをスクールガードとして登録しています。スクールガードリーダーは警察官OBで、スクールガードに警備のポイントなどを助言するほか、学校近辺の巡回も行っています。

孫とウオークの会

琴似小学校に通う児童を孫に持つ丸山さんが、平成21年に作った会です。現在、会員は8人。児童と一緒に登下校したり、街頭に立って交通安全指導をすることで、児童の見守り活動を行っています。通学路の安全確保の活動にも熱心に取り組んでいます。

登下校の時間は、友だちとのびのび過ごす大事な時間。子どもの安全を守りながら、一緒に楽しく歩いています。健康にも良いし、ほかのおじいちゃん、おばあちゃんも始めませんか？



子どもたちと登校する丸山さん

代表の丸山宇忠
さん（写真左）
と有田憲男さん
（写真右）



子どもを守るのは、やはり第一には保護者です。家庭でも、普段からお子さんやゆっくり会話し、防犯意識を高めましょう！地域の皆さんもぜひ、子どもの安全のために、できる範囲でよいので活動に参加してくださいね。

運営委員として
活動している滝
たき
敏昭さん



見回り活動をするメンバーの皆さん

はつなん 発寒南の子を守る会

平成18年3月、地域から声が上がって設立されました。商店街や老人クラブの皆さんが、散歩や買い物の時に腕章を付けて見回るなど、発寒南小学校児童の見守り活動を行っています。昨年からは全校児童に対する防犯教室も実施するようになりました。

子どもも気を付けよう！

右のイラストを見てください。どうしたら安全か、おうちのひととお話してみてくださいね。

このページの上で紹介しているのは、みなさんが楽しく学校に通ったり、遊んだりできるように、いつも見守ってくれている人たちです。

道で見かけたら、元気にあいさつしましょう！



信号は青だけど、運転手さんはちゃんと自分たちに気がついているかな？



自転車に乗るときは、かならずヘルメットをかぶり、交通ルールを守ろう！